

実施計画事業名		環境保全対策事業		評価対象年度	平成 23 年度			
評価担当部署		生活福祉部衛生課		課長(主幹)名	田端 義親			
総合計画体系	分野	3	環境・生活					
	政策	2	暮らしを支える生活環境づくり					
	施策	2	良好な生活環境を確保します					
	関連施策							
現状と課題	生活環境の保全としては、地域清掃活動など、市民・地域・団体などが行う美化活動に対する支援を行うとともに、道と協力して街頭啓発を実施している。その他、不法投棄のパトロールや不法投棄物件の回収と処理等を行っているが、不法投棄は跡を絶たない状況である。							
目的	衛生的な生活環境を維持し、きれいで住みよいまちをつくる							
5ヶ年開の施策展開	<p>◆「クリーンアップわっかない」の推進……地域住民や企業・団体が自主的に行う、公園、道路、河川や海浜等の公共の場の清掃美化活動に対して必要な支援を行う。具体的には、①春と秋の市民一斉クリーン作戦の周知・展開、②減量化とリサイクル推進対策の事業、③不法投棄防止のためのパトロール(海岸漂着ごみ収集との連携)、④環境教育の推進などを、各町内会をはじめ関係等と連携を図りながら全市的な運動として展開していく。</p> <p>◆北海道地域グリーンニューディール基金補助事業を活用した事業実施(H22~23)</p> <p>①不法投棄防止のための巡回パトロールの強化・啓発活動、②海岸漂着物の迅速な処理(回収)</p>							
成果指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度	
	廃棄物の不法投棄件数		件	目標	↓	↓	↓	
説明	不法投棄の発見件数			実績	810	407		
活動指標	名称		単位		22年度	23年度	25年度	
	啓発・広報活動回数		回	目標	40	40	40	
	説明	生活環境の保全に関する啓発・広報活動の年間実施回数		実績	65	50		
	一斉クリーン作戦への参加団体		団体	目標	80	80	80	
	説明	「クリーンアップわっかない」一斉クリーン作戦に登録・参加した団体の数		実績	150	106		
	不法投棄巡回パトロールの実施回数		回	目標	125	125	125	
	説明			実績	175	155		
				目標	-	-	-	
			実績					
事業費の実績		単位	22年度 (決算)	23年度 (評価年度決算見込)	24年度 (予算)	備考		
	直接事業費(A)		千円	7,398	7,020	4,044		
	国庫支出金		千円	0	6,000	0		
	道支出金		千円	6,000	0	0		
	起債		千円	0	0	0		
	その他		千円	0	0	0		
	一般財源		千円	1,398	1,020	4,044		
	この事業にかかる職員数		人/年	0.61	0.47	0.29		
人件費(B)		千円	4,143	3,268	2,017			
計(A+B)		千円	11,541	10,288	6,061			
状況変化	<p>実施計画当初(平成21年~)からの状況変化</p> <p>平成22~23年度において、北海道の地域グリーンニューディール基金事業補助金を受けて、不法投棄等対策事業(不法投棄等防止監視員によるパトロール)及び海岸漂着物地域対策推進事業を実施。</p>							

【1次評価】

成 果	成果指標の単年度の目標値は達成できたか(単年度の目標値がない場合は、長期的な目標値を達成できそうか予測)
	<b>a</b> a 目標達成 b ほぼ目標どおり c 目標達成できず(目標値と大きな差がある) <cの場合は、なぜかを分析して記入する>
細 事 業 の 構 成 ・ 進 め 方	細事業の改廃や新規細事業の必要性はないか
	<b>a</b> a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
各細事業の進め方について、市民との協働、他団体等との役割分担の見直し、環境への配慮など、改善の必要性はないか	<b>b</b> a 問題なし b 検討の余地がある c 早急な改善が必要 <bまたはcの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する> 関係機関との連携を強め、市民団体、ボランティア等からの協力をいただきながら不法投棄の根絶を目指します。
	無駄なコストが発生していないか、投入した予算や人員に見合った効果が得られているか
コスト効率	<b>a</b> a 問題なし b 改善の余地がある <bの場合は、具体的な細事業名などを挙げ、問題点を記入する>
総合評価	<b>A</b> 概ね問題なし <A~C判定を受けての今後の方針、問題点に対する改善策などを記入する> 不法投棄物(特にテレビ、冷蔵庫、洗濯機等)が跡を絶たない状況から、稚内警察署との連携強化を図りながら対応する一方、クリーン作戦を行いながら回収・清掃を実施した。更に、グリーンニューディール基金を活用した不法投棄防止監視員によるパトロール、回収を行い成果があった。

【2次評価】

成 果	<b>a</b>	細事業の構成	<b>a</b>	細事業の進め方	<b>b</b>	コスト効率	<b>a</b>
総合評価	<b>A</b> 概ね問題なし <2次評価者の視点からコメントを記入する> 1次評価のとおりとする。						

【内部評価委員会】

意見	
----	--